

別記様式

## 議会報告会実施報告書

開催日時	令和6年11月8日 19時00分 ～ 20時30分	
開催場所	三島市役所 第一会議室	
出席議員	座長	野村 諒子
	沈久美、古長谷稔、宮下知朗、岡田美喜子、横山雅人	
欠席議員	なし	
参加人数	10人	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・出席議員自己紹介</li><li>・議会改革についての報告</li><li>・議員定数の在り方についての報告</li><li>・報告内容に対する質疑応答</li><li>・議員定数に関する意見交換</li><li>・意見交換のまとめ</li></ul>	
主な意見 ・提言等	別紙のとおり	

令和6年11月8日

三島市議会議長 様

三島市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

令和6年度議会報告会 議会報告会運営会議座長 野村 諒子

意見交換1（課題出しと選択）

① 「現状維持（増やしてもよい）」の立場から

- ・ 地区選出など身近な議員がない
- ・ 選挙で1票を投じたいと思える議員がない（活動が見えない）
- ・ 幅広い人材が必要
- ・ 市政や議会の改善が実感できることが大事。そのためなら増やしてもよい
- ・ 立候補してくれるだけで貴重な存在と思える
- ・ （専門家や報道による）「安易な削減はすべきでない」との考えに賛同

② 「わからない」という立場から

- ・ 議員定数についての説明が十分でない
- ・ 人数より議員一人一人の活動による

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・ 定数問題は市民への説明も含め慎重に議論すべき
- ・ 女性議員は半数まで増えてよい
- ・ 議員活動の「見える化」に議員一人一人が努めるべき（SNSでの発信）
- ・ 市民参加型議会を考えていく必要がある（つながりの薄い人につながる機会を）
- ・ 声をかけやすい雰囲気づくり（議員側の努力目標として）
- ・ 議会報告会の開催形式を工夫する（議員が出向く形や自治会単位での開催等）
- ・ 議員と語る機会を「年代別」に設ける

その他の意見

- ・ 農業への関心を求める
- ・ 白滝公園トイレ改修を早急に
- ・ 鎌倉古道の補修
- ・ 教育の充実を（学習障害児対策）
- ・ 貧困支援の拡充

意見交換1（課題出しと選択）

- ① 「現状維持」の立場（4人）から
  - ・議員の活動内容が知られていない
  - ・女性議員が増えるべき（家庭の問題。組織から女性が出ていない。要半数以上）
  - ・平均値である（4年に1度の見直しは必要）
- ② 「削減」立場（1人）から
  - ・議員の質（向上こそ目指すべき）

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・議員報酬減れば定数は増やしてもよいのではないか
- ・女性議員は半数かそれ以上でもよい
- ・県東部市町の連携が必要
- ・議員活動のアピールが必要

その他の意見

- ・健康が大切
- ・教育強化
- ・消防団員不足
- ・富士山を観光資源に
- ・市のPR